

JR東労組盛岡

No.82

2024年3月22日
東日本旅客鉄道
労働組合
盛岡地方本部

〒020-0045

盛岡市盛岡駅西通二丁目16番31号
発行人 大村 博行
編集人 情 宣 部
NTT 019-623-1011 FAX 019-624-0157
JR 033-2238・2239 FAX 033-2230

申19号

過去最高の働き度と職責を超えて奮闘する職場の努力に報いる
ベースアップの実施と、夏季手当の支給を求める緊急再申し入れ団体交渉

東労組の主な主張

- 過去最高の働き度で過去最大の格差に反対。押し上げ効果を用いて夏季手当の低水準回答をすることには反対のスタンスで要求を掲げて申し入れしてきた。趣旨や根拠については述べてきた通りだ。再度再考を強く求めたい。
- ある経営幹部が「これだけ賃上げをしたのだからもらった分は貢献していただきたい」と述べたとされている。コロナ禍を乗り越えて奮闘したのに、馬車馬のように働けという事かと受け止めている組合員・社員もいる。
- 回答書、参考資料も人材確保のアピールであり対外的で世間体重視の姿勢ではないか。
- 訴えた職場の声は現場第一の経営姿勢を求めているという事を受け止めるべきだ。過去最高の水準は事実だがそのベアにも関わらずこのような声があふれている職場になっている。
- 最大限の回答という事やかなり踏み込んだ回答であり最終回答だと言う姿勢は変わらなかったという認識だ。今後については組織内で議論し判断する。

会社の主な主張

- 要求の趣旨を踏まえ再考すべきとあるが、回答時の内容・本日の議論を踏まえ変えることはない。再考の申し入れがあるものの、その余地はない。最終回答である。
- アピールや対外重視とあったが、1つの要素として採用競争力があり、世の中に伝えるのは重要だが、社員に比べてそちらに重視するという事ではなく、様々な要素の一つだ。
- できるだけ早い段階での回答を求めたい。

2024春闘で寄せられた声
13,000件を超える！
(回答前6000件+回答以降7000件)



アンケート結果

【ベアについて】

満足 3.6%

どちらでもない 11.7%

不満 84.7%

【夏季手当について】

満足 3.6%

どちらでもない 11.7%

不満 84.7%

苦渋の判断で 24春闘 夏季手当 妥結!

本部見解を読み合わせ、たたかひの成果・課題を明確にして
さらなる組織強化・拡大を実現しよう!